

# 令和6年能登半島地震 被災地へ第1班救護班を派遣しました

日本赤十字社三重県支部は、能登半島地震災害被害者の救護活動にあたるため、伊勢赤十字病院職員を中心とした、日本赤十字社三重県支部救護班第1班医療救護班を令和6年1月4日から日赤石川県支部へ派遣しました。

今回派遣する第1班医療救護班は、伊勢赤十字病院の医師1名、看護師長1名、看護師2名、主事2名（薬剤師1名を含む）、支部職員2名の8名編成です。第1班の派遣先は、石川県でも被害の大きかった能登半島の被災地となっており、5日に愛知医療センター名古屋第二病院救護班から引継ぎを行い、8日まで現地で被災者の救護活動をする予定となっております。

